

2025 年度一般入試【英語】 模範解答

名前	受験番号	点数
----	------	----

問 1

1. A	2. B	3. B	4. A	5. D
6. C	7. D	8. C	9. C	10. D
11. B	12. A	13. A	14. A	15. A

問 2

1. C	2. B	3. A	4. B	5. B
6. A	7. C	8. B	9. A	10. A
11. B	12. C	13. C	14. B	15. B

問 3

1. (He plays sports with his friends every weekend).
2. (She decided to apply for the job).
3. (We watched an interesting movie last week).
4. (I am going to eat out with my family tomorrow).

5. (Many students are afraid of making mistakes.)
6. (What book have you read recently)?
7. (He can speak English fluently).
8. (We need to take action in order to protect the environment).
9. (He is good at expressing his opinions).
10.(Gaining knowledge leads to personal growth).

問 4

1. A	2. B	3. B	4. A	5. A
------	------	------	------	------

問 5

1. D	2. B	3. C	4. C	5. C
------	------	------	------	------

問 6

1. B	2. C	3. B	4. C	5. C
------	------	------	------	------

問 7

本問題は自由英作文であるため、特定の正解文は設けていない。問題の条件を満たし、「意見」と「理由」が論理的に書かれていれば正解とする。

2025年度 一般選抜A日程入学者試験「地理歴史（日本史）」答案用紙

受験番号	氏名
------	----

問題 1

問 1	藤原道長	
問 2	藤原頼通	
問 3	小右記	
問 4	④	
問 5	(ア) 清少納言	
	(イ) 紫式部	

問題 2

問 1	長崎	
問 2	プチャーチン	
問 3	フェートン号事件	
問 4	(A) 出島	
	(B) 徳川家光	
問 5	円山応挙	

問題 3

問 1	ウ
問 2	ア
問 3	ア
問 4	イ
問 5	ア
問 6	イ
問 7	ア
問 8	ウ
問 9	イ
問 10	イ

問題 4

問 1	①	ウ	②	ア		
問 2	③	ク	④	サ	⑤	ア
	⑥	エ	⑦	コ	⑧	ウ
	⑨	ケ	⑩	キ	⑪	力
問 3	太平洋地域における領土の現状維持（１６字） または 太平洋諸島の領土や権益を互いに尊重する（１９字） * 太平洋地域（諸島）・領土・現状維持（尊重）の３点が入っている					

問題 5

問 1	(3)					
問 2	⑤	ケ	⑥	シ	⑦	力
	⑧	セ	⑨	ク	⑩	コ
問 3	<p>朝鮮戦争によって当時の在日米軍部隊が朝鮮半島に出払い、日本における防衛兵力・治安維持兵力に不安が生じたため。(5 3 字)</p> <p>* <u>朝鮮戦争によって在日米軍が朝鮮半島に出動すること、そのことにより生じる日本の防衛兵力・治安維持力の空白を埋めるための 2 点が記載されていること</u></p>					

30 字

60 字

2025 年度 一般入試「世界史」 模範解答

1 問 2 点 × 35 問 = 70 点

問題1	①	お	②	う	③	い	④	え	⑤	き
問題2	①	お	②	え	③	い	④	あ	⑤	う
問題3	①	お	②	う	③	い	④	え	⑤	あ
問題4	①	う	②	お	③	あ	④	い	⑤	え
問題5	①	う	②	お	③	あ	④	い	⑤	え
問題6	①	い	②	お	③	き	④	さ	⑤	す
	⑥	つ	⑦	て	⑧	に	⑨	の	⑩	ほ

問題7 1968 年のアメリカの政治情勢について次にあげるキーワードをすべて用いて 350 字程度で述べなさい。(30 点)

この年のアメリカでは、ベトナム反戦運動や黒人解放運動が激しくなっている。

1965 年に始まったベトナム戦争では、アメリカはこれまで 50 万人以上の兵を動員して、北ベトナムを攻撃した。しかし戦局は好転せず、1 月 31 日のベトナムの旧正月（テト）の 2 日目、北ベトナム側の総反撃がはじまる。このテト攻勢によってアメリカは劣勢に転じる。アメリカ国内では反戦運動の機運が高まっており、3 月にはジョンソン大統領はベトナム和平を呼びかけるとともに、次期大統領選挙への不出馬を宣言した。また 4 月 4 日には黒人解放運動の指導者キング牧師が銃で撃たれて暗殺され、6 月 5 日には次期大統領候補のロバート＝ケネディが暗殺された。10 月には、ジョンソン大統領が北爆の全面停止を宣言した。このように、アメリカのこの年の政治情勢は混迷を極めた。

2025 年度 入学試験「公民」解答用紙

受験番号() 氏名()

第 1 問				
1	2	3	4	5
×	×	×	○	×

(1 点×5 問=5 点)

第 2 問				第 3 問			第 4 問			第 5 問			第 6 問		
A	B	C	D	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C
3	2	1	3	1	1	3	3	3	3	2	3	3	3	1	2

(2 点×16 問=32 点)

第 7 問	第 8 問	第 9 問	第 10 問	第 11 問	第 12 問	第 13 問
4	3	2	2	4	2	2

(2 点×7 問=14 点)

第 14 問				
①	②	③	④	⑤
供給	みえざる手	直接金融	間接金融	中央銀行
⑥	⑦	⑧		
日本銀行	株価	リーマンショック		

(3 点×8 問=24 点)

第 15 問

(1)鈴木市長が考えるアクションプランの中の新規事業を1つ選び、

それに対するあなた自身の評価を 300 字以内で述べなさい。(15 点)

[illegible]

(300 字)

(2)このアクションプランにより長崎はどのように変わるのか。

あなた自身の意見を 200 字以内で述べなさい。(10 点)

	<div>※採点のポイント※<ul style="list-style-type: none">・アクションプランに対応する長崎の変化の予測を書いている。・予測の根拠が書かれている。・文字数を守っている。・誤字脱字がない。</div>													

(200 字)

問題1

次の二次方程式を解の公式を用いて解け. (7 点)

$$x^2 - 4x - 5 = 0$$

解答

$a = 1$, $b = -4$, $c = -5$ である。これを公式に代入する。

$$x = \frac{-(-4) \pm \sqrt{(-4)^2 - 4 \times 1 \times (-5)}}{2 \times 1} = \frac{4 \pm \sqrt{16 + 20}}{2} = \frac{4 \pm \sqrt{36}}{2} = \frac{4 \pm 6}{2}$$

よって、解は

$$x = \frac{4 + 6}{2} = 5, \quad x = \frac{4 - 6}{2} = -1$$

問題2

次の式を展開せよ. (7 点)

$$(x + 3)(x - 5)(x^2 - 3x + 9)(x^2 + 5x + 25)$$

解答

$$\begin{aligned} (x + 3)(x - 5)(x^2 - 3x + 9)(x^2 + 5x + 25) &= (x^3 + 27)(x^3 - 125) \\ &= x^6 - 98x^3 - 3375 \end{aligned}$$

問題3

次の方程式を解け. (9 点)

$$||x - 2| - 6| = 1$$

$$x \geq 2 \text{ とする。} |x - 8| = 1 \quad x - 8 = \pm 1 \text{ よって } x = 7, 9$$

$$x < 2 \text{ とする。} |-x - 4| = 1 \quad x + 4 = \pm 1 \text{ よって } x = -5, -3$$

$$\text{従って、} x = -5, -3, 7, 9$$

問題4

△ABC において, $AB = 7$, $BC = 9$, $CA = 5$ のとき, 角 B の余弦 $\cos B$ を求めよ.

(10 点)

解答

角 B を求めるためには, 余弦定理を適用する.

$$b^2 = a^2 + c^2 - 2ac \cos B$$

ここで, 角 B に対応する辺は BC, つまり $a = BC = 9$ (角 A の対辺), $b = AC = 5$ (角 B の対辺), $c = AB = 7$ (角 C の対辺) となる.

値を代入すると

$$5^2 = 9^2 + 7^2 - 2 \times 9 \times 7 \cos B$$

$$25 = 81 + 49 - 126 \cos B$$

$$25 = 130 - 126 \cos B$$

$$126 \cos B = 130 - 25 = 105$$

$$\cos B = \cos B = \frac{105}{126} = \frac{35}{42} = \frac{5}{6}$$

問題5

全体集合を $U = \{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12\}$ とする.

集合 $A = \{2, 4, 6, 8, 10\}$, 集合 $B = \{4, 6, 8, 12\}$ について, 以下の問いに答えよ.

(1) $A \cup B$ を求めよ. (5 点)

(2) $A \cap B$ を求めよ. (5 点)

(3) $\overline{A} \cap B$ を求めよ. (5 点)

解答

(1) 和集合 $A \cup B$

$$A \cup B = \{2, 4, 6, 8, 10, 12\}$$

(2) 共通部分 $A \cap B$

$$A \cap B = \{4, 6, 8\}$$

(3) 補集合 $\overline{A} \cap B$

$$\overline{A} \cap B = \{12\}$$

問題6

ある袋に赤，青，黄のボールがそれぞれ4個，3個，2個入っている．この袋からボールを2個連続して取り出す時，1個目の赤いボールが出て，2個目に青いボールが出る確率を求めよ．（10点）

解答

まず，合計のボールの数は

$$4（赤） + 3（青） + 2（黄） = 9$$

1個目に赤いボールが出る確率は

$$P(赤) = \frac{\text{赤のボールの数}}{\text{全体のボールの数}} = \frac{4}{9}$$

次に，1個目にボールが取り除かれた後，残りのボールは8個で，そのうち青いボールは3個なので，赤いボールが出る確率は次のように計算される．

$$P（青|赤） = \frac{\text{青のボールの数}}{\text{全体のボールの数}} = \frac{3}{8}$$

したがって，2個連続で赤，青と引く確率は

$$P（赤と青） = P（赤） \times P（青|赤） = \frac{4}{9} \times \frac{3}{8} = \frac{12}{72} = \frac{1}{6}$$

問題7

以下の問いに答えよ．

表1は2014年から2023年までの北西太平洋地域での台風の発生個数である．

表1：台風の発生個数

発生年	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
発生個数	23	27	26	27	29	29	25	22	25	17

- (1) 2014年から2023年までの台風の発生個数の平均値を求めよ．必要であれば，小数点以下第2位を四捨五入せよ．（7点）

$$(23 + 27 + 26 + 27 + 29 + 29 + 25 + 22 + 25 + 17) \div 10 = 25$$

- (2) 2014 年から 2023 年までの台風の発生個数の中央値を求めよ．必要であれば，小数点以下第 2 位を四捨五入せよ．（7 点）

25.5

- (3) 2014 年から 2023 年までの台風の発生個数の最頻値を求めよ．必要であれば，小数点以下第 2 位を四捨五入せよ．（7 点）

25, 27, 29

- (4) 2014 年から 2023 年までの台風の発生個数の分散を求めよ．必要であれば，小数点以下第 2 位を四捨五入せよ．（7 点）

$$\frac{1}{10} \{(23-25)^2 + (27-25)^2 + (26-25)^2 + (27-25)^2 + (29-25)^2 + (29-25)^2 + (25-25)^2 + (22-25)^2 + (25-25)^2 + (17-25)^2\} = 11.8$$

- (5) 表 2 は 1951 年から 1965 年までの北西太平洋地域で発生した台風の発生個数である．

表 2：1951 年から 1965 年までの台風の発生個数

発生年	1951	1952	1953	1954	1955	1956	1957	1958	1959	1960	1961	1962	1963	1964	1965
発生個数	21	27	23	21	28	23	22	31	23	27	29	30	24	34	32

1970 年代の終わり頃から地球温暖化に関する科学者の報告が活発に行われるようになった．また，1988 年に気候変動に関する政府間パネル（IPCC）が設立された．これ以降，人間の活動が地球温暖化の原因であるとの主張が世界的に広まっていった．

産業革命以降，地球温暖化が徐々に進んでいると主張する人たちがいる．表 1 と表 2 を使って地球温暖化と台風の発生個数との関係性についてのあなたの分析を述べよ．（7 点）

（解答例）台風の発生個数は表 1 と表 2 を比べても大きな差はなく，地球温暖化と台風の発生個数に関係はないと思われる．

(6) 表 3 は 1951 年から 2023 年までの北西太平洋地域で発生した台風の最低気圧のトップ 15 を示したものである．最低気圧は数値が小さいほど強い台風を意味する．

表 3：1951 年から 2023 年までの最低気圧トップ 15

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
発生年	1979	1973	1975	1958	1966	1978	1984	1953	1959	1971	1983	2010	1951	1954	1961
最低気圧(hPa)	870	875	875	877	880	880	880	885	885	885	885	885	886	890	890

地球温暖化が進むと海水温が上昇してより強い台風が発生するという主張がある．表 3 を使って地球温暖化と台風の強さの関係性についてのあなたの分析を述べよ．
(7 点)

(解答例) 20 世紀以降徐々に地球温暖化が進んでいると仮定した場合，最低気圧の上位は 2023 年に近い年が多くランキングされなければならない．しかし、表 3 からは地球温暖化と台風の強さの関係性はないと思われる．